

2015



石神井中だより

平成 27年 4月 10日発行 4月号

- 明るく、健康な生徒
- 正しい判断力を持ち、主体的に
学び行動する生徒
- 豊かな情操を持ち、品位ある生徒

<http://www.shakujii-j.nerima-ky.ed.jp/>

新年度のスタートに向けて

校長 田中 隆史

生徒の皆さん。入学、進級おめでとうございます。新年度が249名の新入生を迎え、全校22クラス（1学年7クラス、2学年5クラス、3学年6クラス、I組4クラス）、生徒数682名でスタートしました。入学式の新入生呼名では、「はい」という大きな返事に新たな決意をもって臨もうとする意気込みを感じました。また、「この石神井中学校で更に人間的に豊かな感情をもち、善悪の判断力を身に付けて社会人になるまでの土台を築いていきたい」という誓いの言葉にも新入生の頼もしさを感じました。入学式の翌々日に実施した生徒会主催の心温まる新入生歓迎会には、行事に燃える石神井中学校の伝統を改めて実感しました。



今年度も生徒、保護者、地域の皆様の信頼や期待に応えるため、また、本校の伝統や良さをより揺るぎないものにするため、次の4つの中・長期的な経営目標の具現化に全校あげて取り組んで参ります。

- 確かな学力の定着と向上を目指す学校
- 前向きに生きる力をはぐくむ学校
- 生徒が生き生きと安心して活動できる学校
- 保護者や地域より信頼され、必要とされる学校

上記の目標を具現化させるため、本年度は新たな教育活動を取り入れるのではなく、今まで実施してきた教育活動の内容を適宜見直しながら、その充実に努めていきたいと考えています。昨年度で終了した理数フロンティア校や特別支援学級発表校についても、その取組内容を検証し、研究主題に即した授業を実施していくことで、その充実と学習成果につなげられればと思っています。このような「充実と成果」をキーワードに各教育活動を計画的に実施し、目標の達成に努めて参ります。また、学級が1クラス増えることで、より活気ある学校になる反面、生徒一人一人に目が行き届かなくなることが危惧されます。これについても、複数教員による対応や教育相談の充実に努め、生徒に寄り添うきめ細かな指導に取り組んで参ります。

今年度も保護者や親父の会、地域の皆様のご支援をいただきながら、日々の教育活動を着実に推進させて参ります。よろしくお願いたします。理数フロンティア校の取組をリーフレットにまとめました。後日、保護者や地域の皆様にも配付いたしますので、ご覧ください。